

## 第2章 水 防 組 織

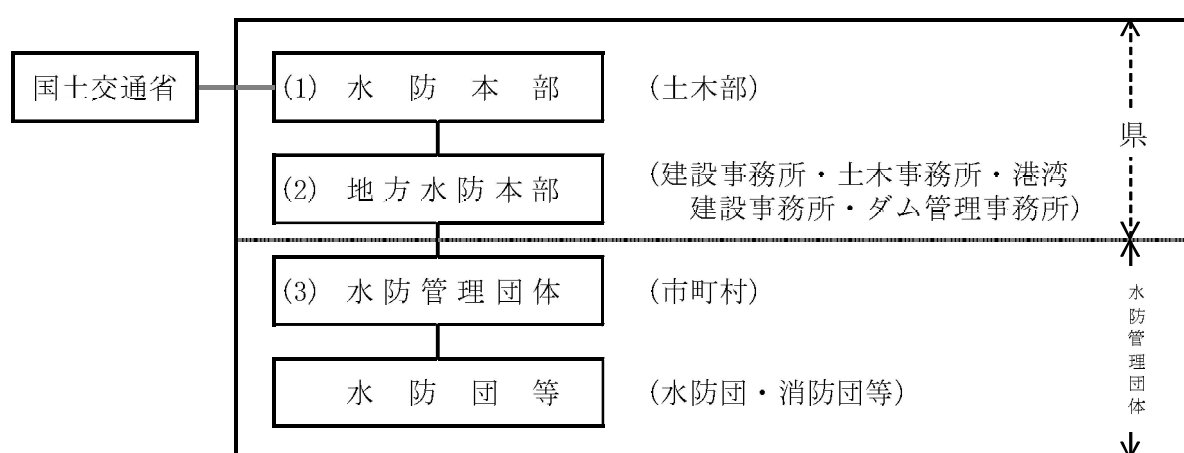
## 第2章 水防組織

### 第1節 水防組織の概要

#### 1 水防組織の構成

県と水防管理団体（市町村）は、水防事務の円滑な執行を図るため、それぞれ表－1に示す水防組織を設置し、相互の組織間においては正確かつ迅速な連絡を行い、的確な水防活動の実施に資する。

表－1 水防組織



#### 2 各水防組織の役割

##### (1) 水防本部

県内の水防事務を総括する。

(気象、被害、水防活動等に関する情報の収集、連絡、広報等の業務)

##### (2) 地方水防本部

地方の水防事務を総括する。

(水防管理団体及び水防本部との連絡、被害・水防活動状況等の把握、水防作業の応援指導等、水防管理団体が行う水防作業の円滑な推進に資する業務)

##### (3) 水防管理団体

各市町村の水防事務を総括する。

(地方水防本部との綿密な連絡のもとに、水防団、消防団等（以下、「水防団等」という。）への出動指令（水防法第17条）、他の水防管理者等の応援要請（同法第23条）決壊の通報（同法第25条）、避難立退の指示（同法第29条）等の業務を実施)

### 3 水防組織間の連絡

- (1) 水防本部からの連絡は、原則として地方水防本部を通じ各水防管理団体に連絡する。
- (2) 水防管理団体からの連絡は、原則として地方水防本部を通じ水防本部に連絡する。  
ただし、緊急連絡等やむを得ない場合はこの限りではない。
- (3) 各水防管理団体は、所轄水防団等の活動状況を常に掌握し、的確な連絡体制をとるものとする。

## 第2節 県の水防組織

### 1 水防本部

#### (1) 水防本部設置基準

以下のア) からオ) に示す事態が生じたときに設置する。

ア) 以下に示す気象業務法の定めに基づく警報、特別警報及び津波注意報が発表されたとき。

ただし、各注意報（津波注意報を除く）の場合は、諸状況を判断の上、水防本部長が必要であると認めた場合に設置する。

警 報 大雨、洪水、高潮、波浪、津波の各警報

特別警報 大雨、高潮、波浪の各特別警報

注 意 報 大雨、洪水、高潮、波浪、津波の各注意報

イ) 水防法第10条の2項及び第11条第1項による洪水予報が発表されたとき。

ウ) 水防法第16条第1項による水防警報が発表されたとき。

エ) 県内において震度5弱以上の地震を観測したとき。

オ) その他、水防本部長が必要であると認めたとき。

#### (2) 水防本部の組織

水防本部の組織は、別に定める水防本部組織表による。（表—2）

なお、災害対策基本法（昭和36年法律第223号）の規定による災害対策本部が設けられた場合は、水防本部はこの組織に入り水防事務を処理する。

#### (3) 水防本部事務局

水防本部の事務局は、土木部河川整備課におく。（水防本部事務局：電話024-521-7483、7486、県庁内線3586、3587、3601、3602、FAX024-521-7952）

#### (4) 水防配備体制

水防本部が設置されたときは、常時勤務から水防配備体制の切換を迅速確実に行う。なお、長時間にわたる非常勤務活動の完遂を期するため、水防本部長は、本部員を適当に交代又は休養させ、別に定める水防配備要領による非常配備を行う。（表—4）

#### (5) 水防本部解散基準

気象に関する警報、特別警報、洪水予報及び水防警報が解除され、かつ水防上の危険が解消されたと認められる場合に、水防本部を解散する。

なお、波浪警報発令時の解散については、水防本部長が諸状況を判断の上、解散することができる。

## 2 地方水防本部

### (1) 地方水防本部設置基準

水防本部設置基準に準ずる。なお、管内において水防活動の実施が予想されるときは、設置基準に関わらず設置する。

### (2) 地方水防本部の組織

地方水防本部の組織は、別に定める地方水防本部組織表による。(表-3)

なお、災害対策基本法(昭和36年法律第223号)の規定により、災害対策地方本部が設けられた場合、地方水防本部はこの組織に入り、水防事務を処理する。

### (3) 水防配備体制

水防本部配備体制に準ずる。

### (4) 地方水防本部解散基準

水防本部解散基準に準ずる。

## 第3節 水防管理団体の水防組織

水防管理団体が設置する水防組織の事務分担、設置基準、配備体制等は、県水防本部の基準等を参考に適宜定め、水防計画書に明記しておくものとする。

## 第4節 国の水防組織

- 1 国上交通省福島河川国道事務所体制編成表
- 2 国土交通省阿賀川河川事務所支部組織表

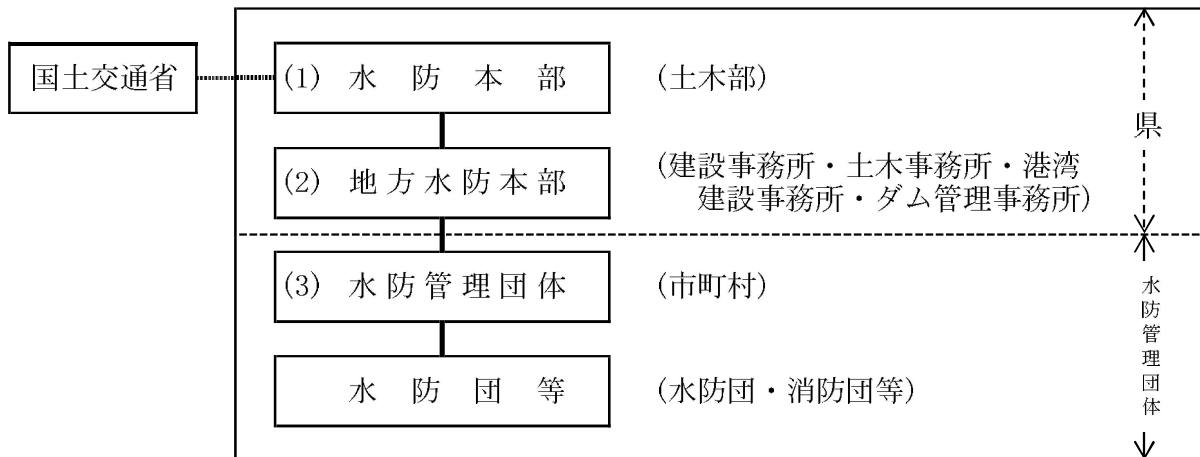
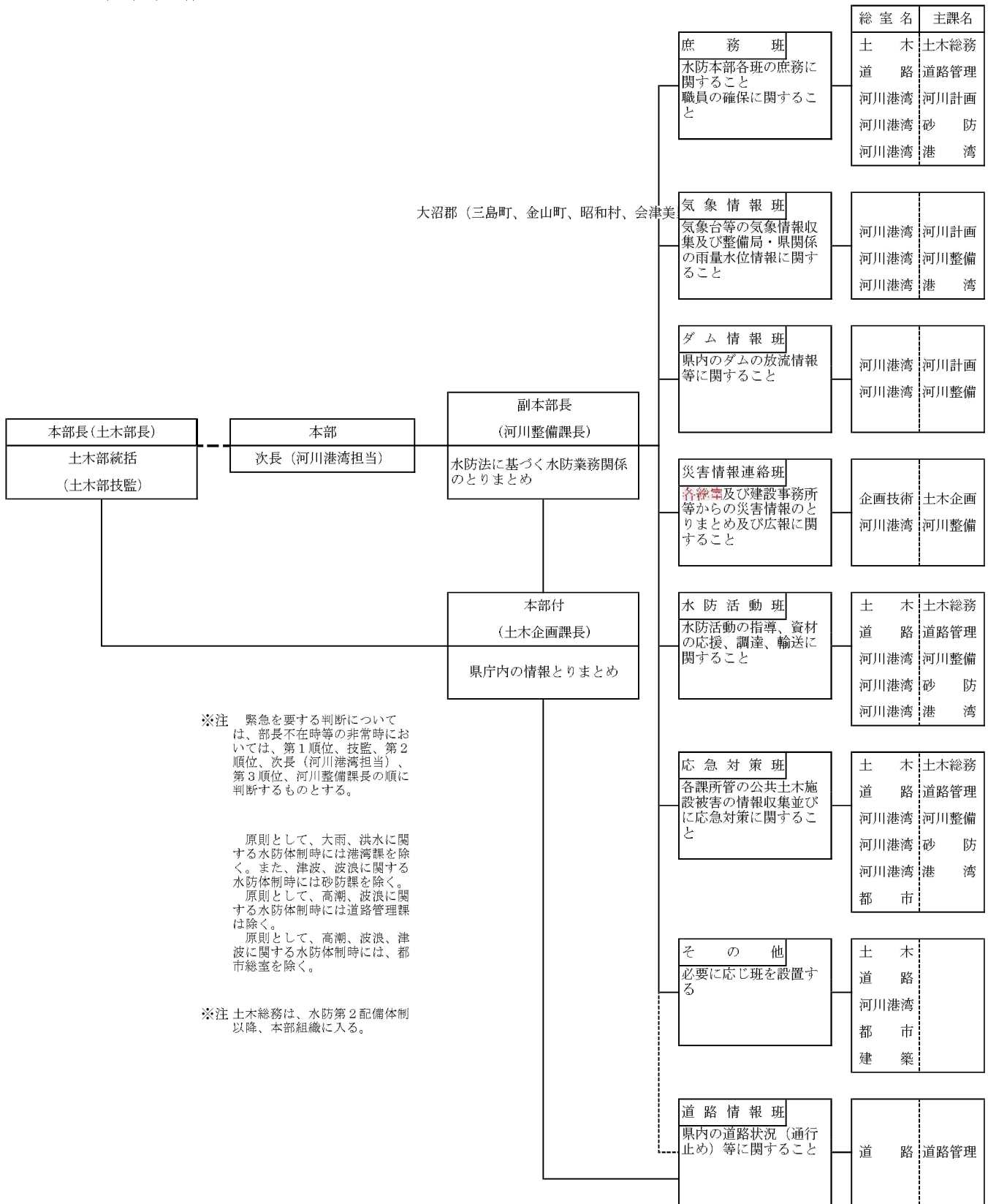


表-2 水防本部組織表



※注 緊急を要する判断については、部長不在時等の非常時においては、第1順位、技監、第2順位、次長(河川港湾担当)、第3順位、河川整備課長の順に判断するものとする。

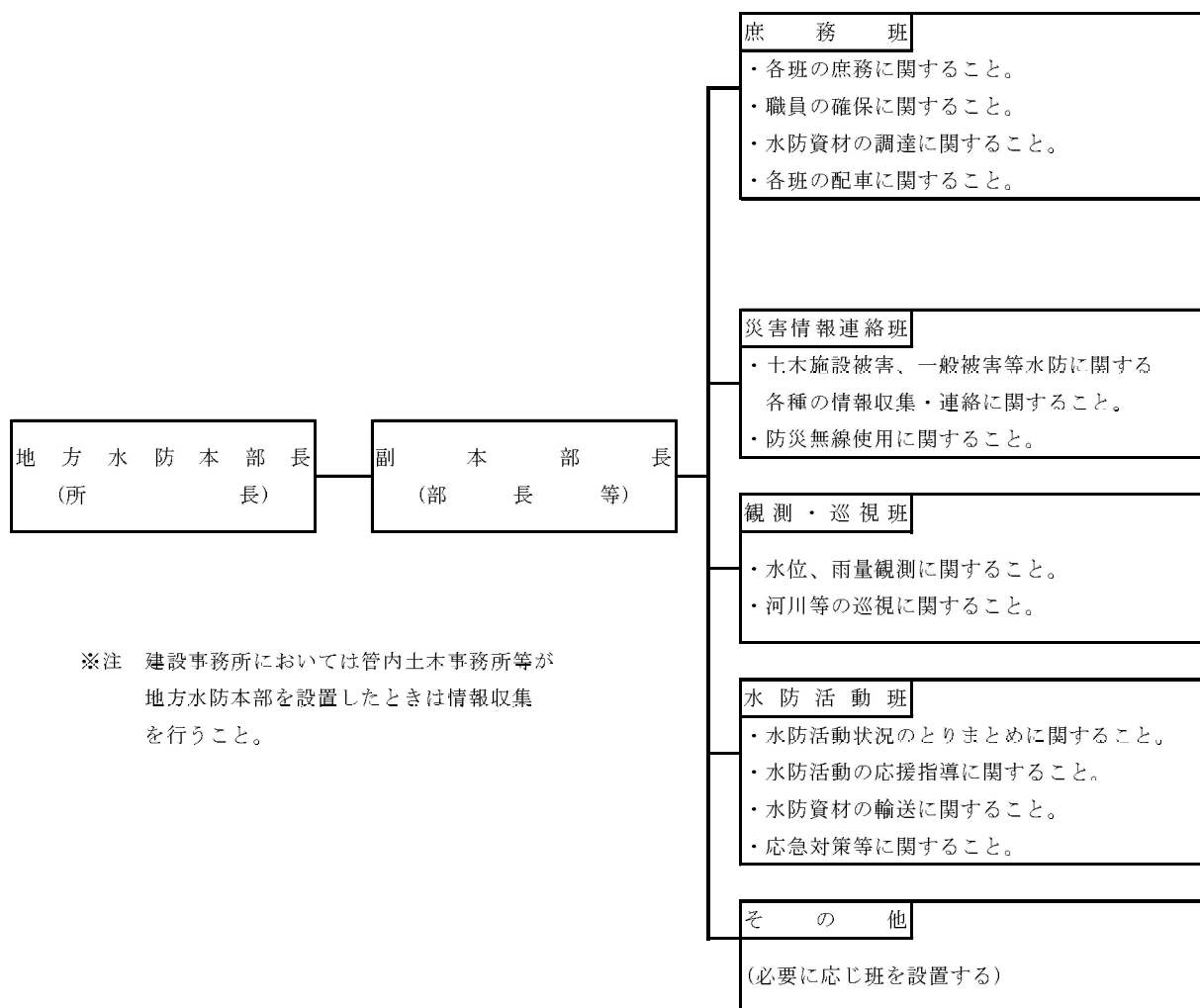
原則として、大雨、洪水に関する水防体制時には港湾課を除く。また、津波、波浪に関する水防体制時には砂防課を除く。

原則として、高潮、波浪に関する水防体制時には道路管理課を除く。

原則として、高潮、波浪、津波に関する水防体制時には、都市総室を除く。

※注 土木総務は、水防第2配備体制以降、本部組織に入る。

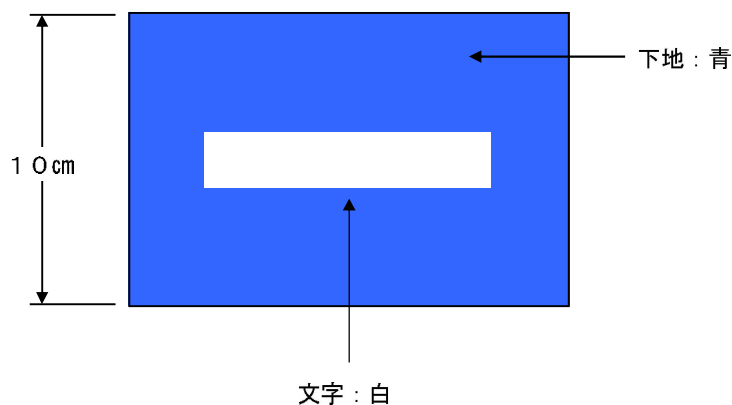
表一 3 地方水防本部組織表



注：非常配備段階毎に各班に人員を配置すること。

各班には位置する職員の役職・氏名・連絡先等を明記し、事務所に掲示しておくこと。

地方水防本部員が水防用務のために現地へ行く場合は下図による腕章をつける。



表－４ 水防配備要領

※状況によっては上位の体制に直ちに移行する場合がある。

( ) 書は、略称

種 別	配 備 体 制	配 備 に つ く 時 期
水 防 第 1 配 備 体 制 ( 水 防 1 )	少人数の人員で、主に情報の収集及び連絡にあたり、事態の推移によっては直ちに招集その他の活動ができる体制	今後の気象情報と水位情報に注意し、警戒する必要があるが、具体的な水防活動を実施するに至るまでには時間的余裕があると認められるとき。
水 防 第 2 配 備 体 制 ( 水 防 2 )	所属人員の約半分を動員し、水防活動が発生したときも対応可能な体制	水防活動を必要とする事態の発生が予想され、数時間後には水防活動の開始が考えられるとき。
水 防 第 3 配 備 体 制 ( 水 防 3 )	所属人員の全員を動員する完全な水防体制。	甚大な被害の発生の恐れがあり、第 2 配備体制では処理しがたいと考えられるとき。

○水防本部員及び地方水防本部員の注意事項

- (1) 水防本部員は、常に気象状況の変化に注意し、水防配備が発令されれば直ちに出動できるよう備えるものとする。
- (2) 第 1 配備体制発令後は出来る限り外出を避ける等、常に居場所を明確にしておくものとする。
- (3) 本部員の勤務時間は、交代者と引継を完了するまでとする。



表-5 水防団の出動段階

活動段階	活動内容	指令の発せられる時期
<ul style="list-style-type: none"> <li>第1段階 待機</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>※水防団の足止めを行うもの。</li> <li>水防団等の連絡員を本部に詰めさせ、団長はその後の情勢を把握することに努める。</li> <li>一般団員は直ちに次の段階に入りうるよう準備する。</li> </ul>	<p>概ね水防に関係する気象情報等が発せられ、洪水が予想される場合。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>第2段階 準備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>※水防活動の準備を通知するもの。</li> <li>水防団等の団長は所定の詰所に集合し、水防器材の整備・点検、作業員の配備計画にあたる。</li> <li>また、ダム・水門等水防上重要な工作物のある箇所、及び堤防の巡視等に一部の団員を出動させる。</li> </ul>	<p>概ね河川の水位が水防団待機水位に達し、なお上昇のおそれがあり、水防活動の必要が予想されるとき。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>第3段階 出動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>※水防団の活動を通知するもの。</li> <li>水防団等の団員全員が所定の詰所に集合し、警戒配備につく。</li> </ul>	<p>概ね河川の水位が氾濫注意水位に達し、なお上昇するおそれがあるとき。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>第4段階 解除</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>※水防活動の終了を通知するもの。</li> <li>人員を確認し、水防活動の内容を水防管理団体に報告のうえ、解散する。</li> </ul>	<p>概ね水防警報等が解除され、かつ河川が氾濫注意水位以下に減する等、水防上の危険が解消されたとき。</p>

表一6 地方水防本部等の活動内容

活動内容	地方水防本部	水防管理団体	水防団等
河川等の巡視及び状況報告	<ul style="list-style-type: none"> <li>・所轄河川の巡視</li> <li>・水防管理団体からの報告のとりまとめ</li> <li>・水防本部への報告</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・所轄河川（国・県・市町村管理）の巡視</li> <li>・水防団等からの報告のとりまとめ</li> <li>・地方水防本部への報告</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・所轄河川（国・県・市町村管理）の巡視</li> <li>・水防管理団体への報告</li> </ul>
雨量・水位等の通報	<ul style="list-style-type: none"> <li>・所轄量水標、雨量計観測状況を水防本部への報告（原則1時間毎）</li> <li>・所轄水防管理団体への連絡</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・所轄量水標、雨量計観測状況を地方水防本部への報告（原則1時間毎）</li> <li>・所轄水防団への連絡</li> </ul>	
水防警報の発令	<ul style="list-style-type: none"> <li>・所轄水防管理団体へ発令</li> <li>・水防本部及び関係地方水防本部への通報</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・所轄水防団への連絡</li> </ul>	
水防団の非常配備活動状況報告等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水防活動の支援</li> <li>・水防管理団体からの報告のとりまとめ</li> <li>・水防本部への報告（6、8、10、1月報告）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・所轄水防団等への非常配備発令</li> <li>・水防団等からの報告のとりまとめ</li> <li>・地方水防本部への報告</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水防管理団体へ活動状況を報告</li> </ul>
警察官、他の水防管理団体への援助要請	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水防管理団体からの報告のとりまとめ</li> <li>・水防本部への報告</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・警察官の出動要請</li> <li>・他の水防管理団体への援助要請</li> <li>・地方水防本部への報告</li> </ul>	
被害軽減等の措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・応急対策の実施</li> <li>・水防管理団体からの報告のとりまとめ</li> <li>・水防本部への報告</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・応急対策の実施</li> <li>・地方水防本部への報告</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・応急対策への協力</li> </ul>
決壊・避難のための立ち退き通報	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難のための立ち退き通報</li> <li>・水防管理団体からの報告のとりまとめ</li> <li>・水防本部への報告</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決壊等の通報（地方水防本部、他の水防管理団体への連絡）</li> <li>・決壊後の被害拡大の防止</li> <li>・避難のための立ち退き通報（地方水防本部、所轄警察署への連絡）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決壊等の通報</li> <li>・決壊後の被害拡大の防止</li> <li>・水防管理団体への状況報告</li> </ul>
水防活動の報告	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水防資材使用状況の整理</li> <li>・水防管理団体からの報告のとりまとめ</li> <li>・水防本部への報告</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水防資材使用状況の整理</li> <li>・水防団等からの報告のとりまとめ</li> <li>・地方水防本部への報告</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水防管理団体への活動報告</li> </ul>

表一七 県水防倉庫備蓄基準

品名、規格	単位	数量	品名、規格	単位	数量
スコップ	丁	60	杭木(長採口 $0.6m \sim 1m$ 5 $\sim 9cm$ ) 又は鉄筋杭(径16mm以上)	本	1,000
掛	丁	10	土のう袋	袋	1,000
おの	丁	10	ビニールシート	枚	160
鋸	丁	10	縄(110 $\sim 140m$ /巻)	巻	40
鎌	丁	10	鉄筋(#10)	kg	100
片手ハンマー	丁	10	ロープ(200m/巻)	巻	5
ペンチ	丁	10	大型土のう袋 ( $r1.0m \times h1.1m$ )程度	袋	100
器			資材		

大沼郡(三島町、金山町、昭和村、会津美里町)

表-8 水防管理団体の水防倉庫備蓄基準

品名、規格	単位	数量	品名、規格	単位	数量
スコップ	丁	20	杭木(長さ0.6m~1m)又は鉄筋杭(径16mm以上)	本	300
掛	丁	5		土のう袋	袋
おの	丁	5	ビニールシート	枚	60
鋸	丁	5	縄(110~140m/巻)	巻	20
鎌	丁	5	鉄筋(#10)	kg	20
ペンチ	丁	5	大型土のう袋(r1.0m×h1.1m)程度	袋	50
器			資		
材			材		

大沼郡 (三島町、金山町、昭和村、会津美里町)

■ 河川情報提供システム

【インターネット】

- ホームページ

<http://kasenweb.pref.fukushima.jp/Zhtml/start.asp>

【携帯電話】

- i-mode (NTT DoCoMo)
- EZweb (au by KDDI)
- Yohoo!ケータイ (= SoftBank)



<http://mobile.pref.fukushima.jp/mobile/kasen/uryousui.html>

大沼郡 (三島町、金山町、昭和村、会津美里町)

表-9

種類	内容
(1) 水防活動用 気象注意報 (大雨注意報)	風雨、大雨等によって水害が起こるおそれがある場合にその旨を注意して 行う予報
(2) 水防活動用 気象警報 (大雨警報)	暴風雨、大雨等によって重大な水害が起こるおそれがある場合にその旨を 警告して行う予報
(3) 水防活動用 高潮注意報	台風等による海面の異常上昇の有無及び程度について注意を喚起するため に行う予報
(4) 水防活動用 津波警報	津波に関する警報
(5) 水防活動用 高潮警報	台風等による海面の異常上昇に関する警報
(6) 水防活動用 洪水注意報	洪水によって災害が起こるおそれがある場合に、その旨を注意して行う予報
(7) 水防活動用 洪水警報	洪水に関する警報

表一10

種類 名称	注	意	報	警	報
大雨	大雨によって被害が予想される場合 1時間 30 mm以上 3時間 50 mm以上 24時間 平地 山地 会津方部 70 mm以上 120 mm以上 中通り方部 60 mm以上 100 mm以上 浜通り方部 60 mm以上 100 mm以上			大雨によって重大な災害が起こるおそれがあると予想される場合 1時間 50 mm以上(総雨量100mm以上) 3時間 80 mm以上(総雨量100mm以上) 24時間 平地 山地 会津方部 130 mm以上 200 mm以上 中通り方部 130 mm以上 180 mm以上 浜通り方部 130 mm以上 180 mm以上	
洪水	洪水によって被害が予想される場合 1時間 30 mm以上(総雨量60mm以上) 3時間 50 mm以上(総雨量60mm以上) 24時間 平地 山地 会津方部 90 mm以上 140 mm以上 中通り方部 80 mm以上 120 mm以上 浜通り方部 80 mm以上 120 mm以上			洪水によって重大な災害が起こるおそれがあると予想される場合 (大雨警報基準と同じ)	
波浪	風浪、うねり等により被害が予想される場合 有義波高 3 m以上			風浪、うねり等によって重大な災害が起こるおそれがあると予想される場合 有義波高 6 m以上	
高潮	高潮によって海岸付近の低い土地に浸水する等により被害が予想される場合 小名浜の潮位が、東京湾平均海面 (T. P) 上0.9 m以上			高潮により海岸付近の低い土地に浸水する等により重大な災害が起こるおそれがあると予想される場合 小名浜の潮位が、東京湾平均海面 (T. P) 上1.4 m以上	

表-11

予報・警報の種類	解説	発表される津波の高さ
津波警報	高いところで3 m程度以上の津波が予想されますので、厳重に警戒してください。	10 m以上、8 m、6 m 4 m、3 m
	高いところで2 m程度の津波が予想されますので、警戒してください。	2 m、1 m
津波警報	高いところで0.5 m程度の津波が予想されますので、注意してください。	0.5 m
津波予報	若干の海面変動あり	—
	津波なし	津波の心配はありません。

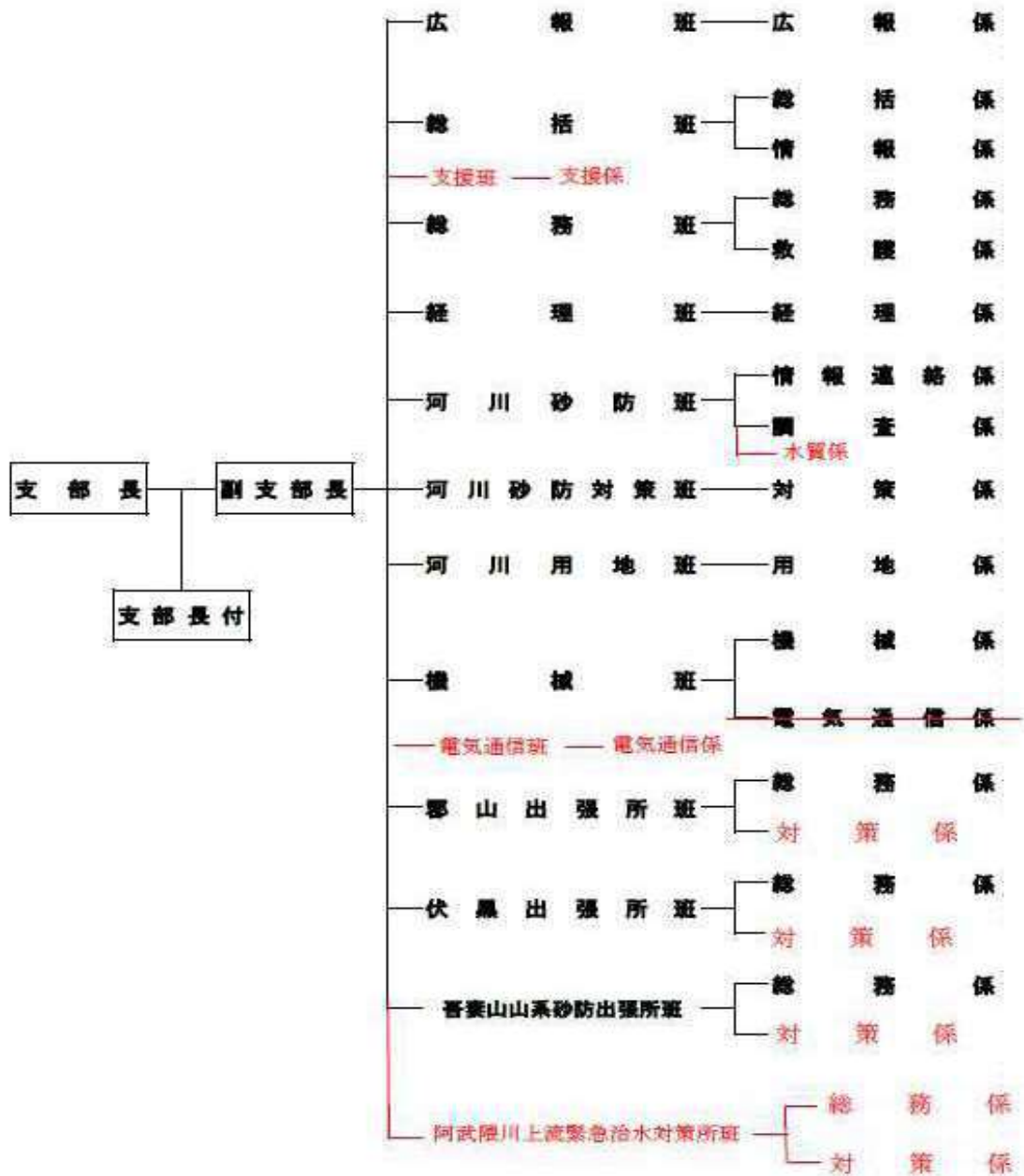


一次細分区分	二次細分区分	対象市町村	
福島県	中 通 り	中通り北部	福島市、伊達市、伊達郡（桑折町、国見町、川俣町）
		中通り中部	郡山市（湖南を除く）、須賀川市、二本松市、田村市、本宮市、安達郡（大玉村）、岩瀬郡（鏡石町、天栄村(大字湯本・大字田良尾・大字羽鳥を除く)）、田村郡（三春町、小野町）
		中通り南部	白河市、西白河郡（西郷村、泉崎村、中島村、矢吹町）、東白川郡（棚倉町、矢祭町、塙町、鮫川村）、石川郡（石川町、玉川村、平田村、浅川町、占殿町）
	浜 通 り	浜通り北部	相馬市、南相馬市、相馬郡（新地町、飯館村）
		浜通り中部	双葉郡（広野町、檜葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村）
		浜通り南部	いわき市
	会 津	会津北部	喜多方市、耶麻郡（北塩原村、西会津町、磐梯町、猪苗代町）
		会津中部	会津若松市、郡山市湖南町、河沼郡（会津坂下町、湯川村、柳津町）、大沼郡（三島町、金山町、昭和村、会津美里町）
		会津南部	岩瀬郡（天栄村(大字湯本・大字田良尾・大字羽鳥)）、南会津郡（下郷村、檜枝岐村、只見町、南会津町）

●地域細分図



○ 国土交通省福島河川国道事務所体制編成表



○ 国土交通省阿賀川河川事務所支部組織表

